

2021年3月期第1四半期 決算説明資料

2020.08.07

(証券コード：4926)

株式会社シーボン

2021年3月期の主な取り組み

※2021年3月期開始予定でありました新中期経営計画は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、経営環境の大幅な変化を踏まえ、計画を見直しております。

コスト構造の早期見直し

×

経営資源の有効活用

1. コスト合理化による財務基盤の強化

(担当組織)

見える化・定量化

- ・ 目標管理体制の強化
- ・ 業務プロセスの適正化による生産性の向上
- ・ 全社コスト管理の徹底

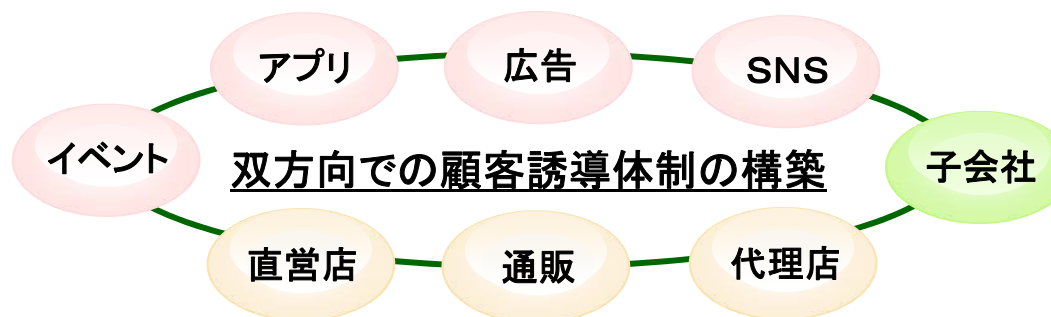
企画本部

2. 新規顧客の拡大／新たな販売チャネルの開拓

(担当組織)

チャネルごとに分かれていた部署を事業本部に集約

チャネルシームレスな
集客・販売戦略の実行



事業本部

3. 高機能性製品の創出

(担当組織)

顧客志向の
マーケティング強化

- ・ フェイシャリスト、店舗のニーズを反映し製品開発プロセスを改善
- ・ 皮膚科学分野での技術シーズの創出

商品開発
本部

新型コロナウイルス感染症拡大の影響

緊急事態宣言を受け、店舗の臨時休業や集客活動の自粛を実施
営業再開後、徐々に客足は戻ってきているが、第2波の懸念もあり先行きは不透明な状況

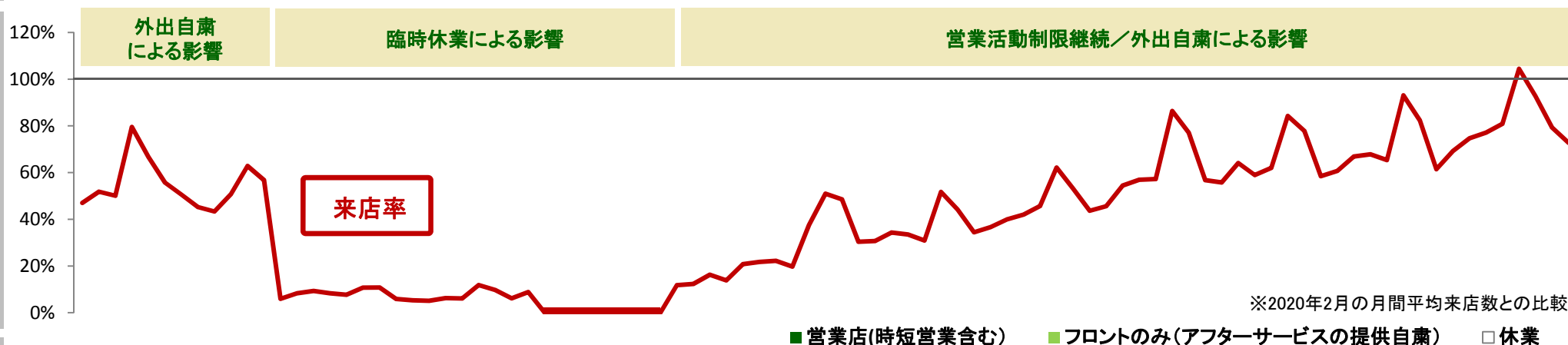
集客活動

小規模の
主催イベント
のみ継続

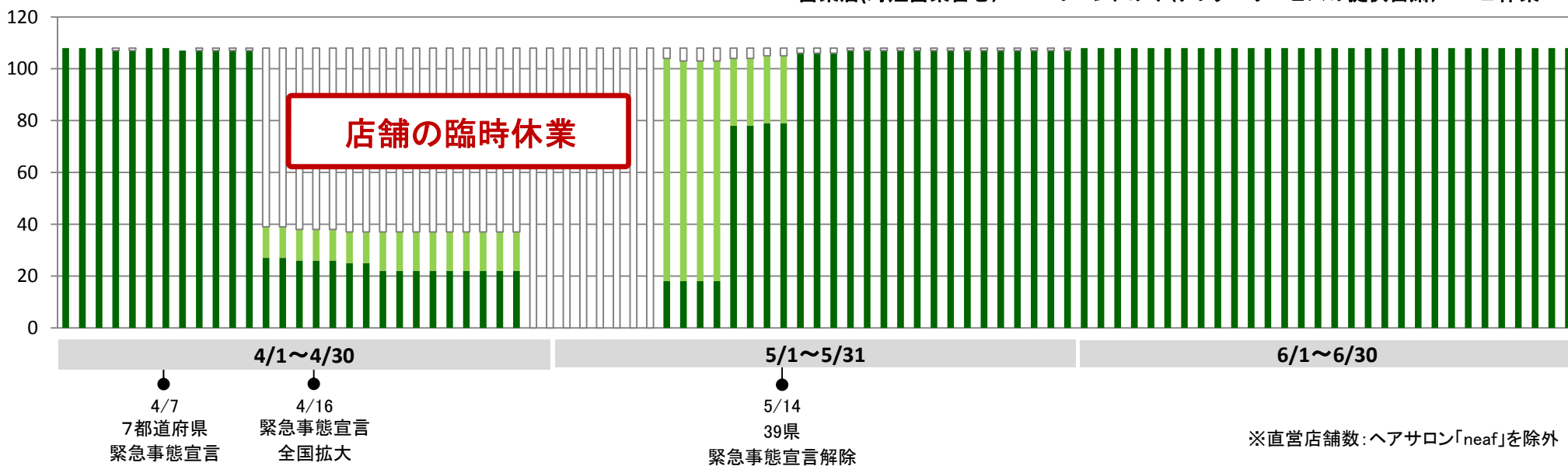
緊急事態宣言を受け、集客活動全般
及び新規顧客の受入を全面自粛

宣言解除地域から
順次集客活動再開

来店率の推移※



直営店舗数(108店)※



■ 緊急対策をスピーディーに行うと同時に、将来に向けた取り組みを継続

①店舗の営業状況

- 4月13日より都市部中心に臨時休業、4月29日から5月6日まで全店休業
- 5月15日よりほぼ全店舗で営業再開し、感染防止策を徹底しながらの営業を続けている

<休業期間>

通信販売の強化

- ・フェイシャル経験豊富な人員の臨時配置
- ・送料無料キャンペーンの実施
- ・店舗での通販対応

セルフケア動画の配信

- ・お客様との接点保持
- メール、アプリ、SNS等様々な媒体で活用

<営業再開後>

予約数を制限

- ・ベッド間を空ける等店内人数を制限

非接触型の フェイシャルケアメニュー導入



↑ 肌に直接触れる機会を最低限に抑える
「顔筋ほぐしカッサケア」

②集客活動の状況

- 緊急事態宣言期間中、
集客活動全般を自粛・新規顧客の受入中止
- 宣言解除後、小規模な主催イベントを中心に活動再開
- 集客力の高い大型イベントの再開見込みは立たず

7月～お友達紹介プログラムの刷新

7月～新規未来店者へのアプローチ強化

③本社・生産部門の状況

- 緊急対応会議体の発足
→ 情報の集約、迅速な意思決定・実行
- スタッフの一時帰休の実施、リモートワークの導入

全社のコスト構造見直し

- 予算管理体制の一新
- 予算執行の見直しを徹底

第1四半期 連結決算のポイント

※2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、現時点で適正かつ合理的な算定が困難であることから、引き続き「未定」としております。そのため、本資料において、計画値に関して記載しておりません。

【売上・利益】

新型コロナの影響による店舗臨時休業や外出自粛等により売上・利益ともに大幅減少

- ・ 新規売上：イベントを中心とした集客活動全般の自粛により、来店者数、売上大幅減
- ・ アフター売上：店舗の臨時休業や外出自粛の影響により継続数、売上大幅減

単位：百万円

項目	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	前年比
	前年実績	実績	
売上高	2,879	1,581	▲45.1%
営業利益	▲34	▲724	—%
経常利益	▲24	▲713	—%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲33	▲724	—%

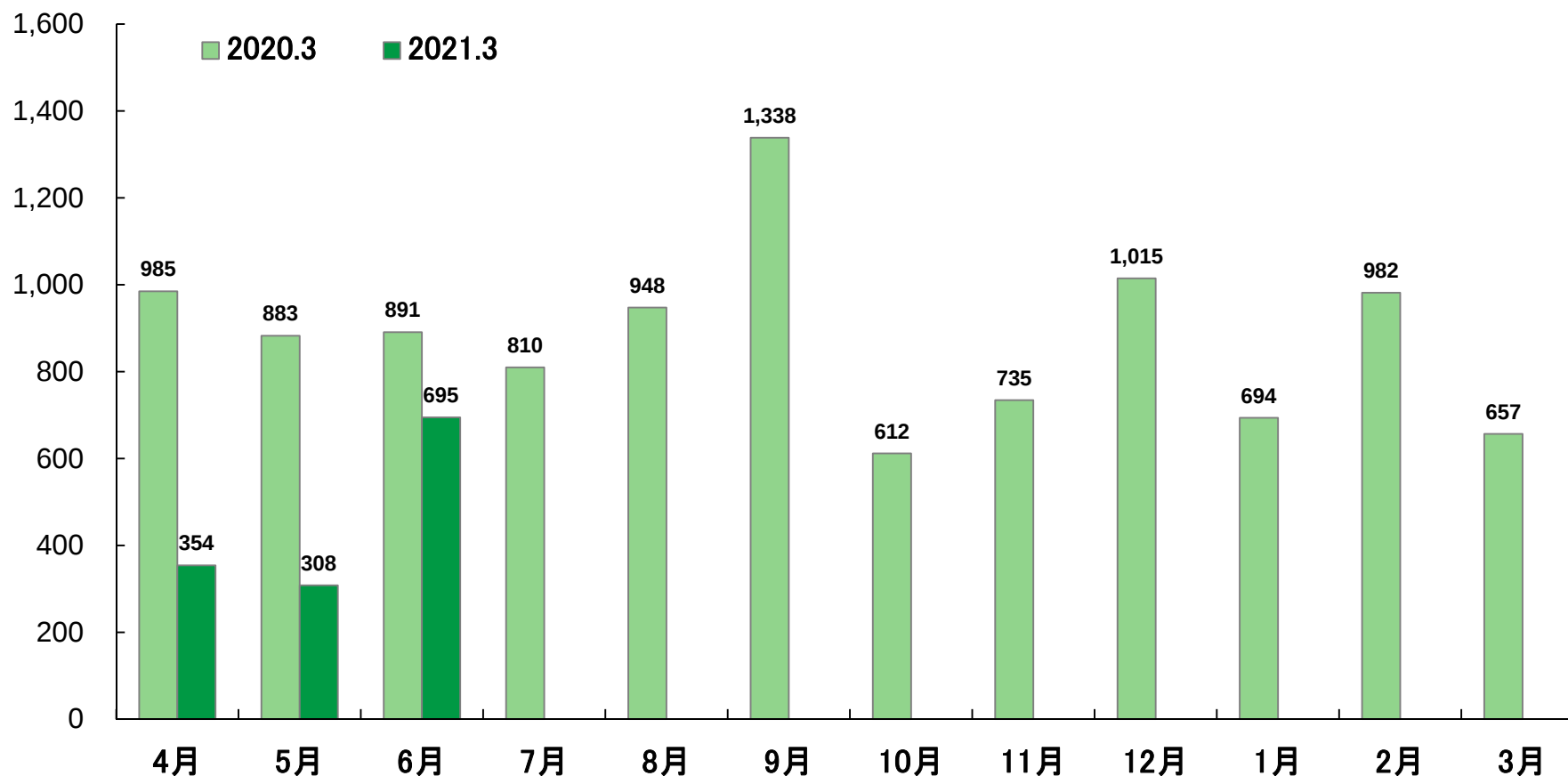
■ 臨時休業の影響により、直営店舗の売上大幅減
緊急事態宣言期間中、通販部門の売上増加

単位：百万円

	2020年3月期 第1四半期		2021年3月期 第1四半期	
	前年実績		実績	
	金額	構成比	金額	構成比
直営店舗	2,758	95.7%	1,356	85.8%
通信販売	47	1.7%	143	9.0%
国内代理店	28	1.0%	22	1.5%
海外代理店	3	0.1%	4	0.3%
その他	41	1.5%	53	3.4%
合計	2,879	100.0%	1,581	100.0%

直営店の月次売上高推移

単位: 百万円

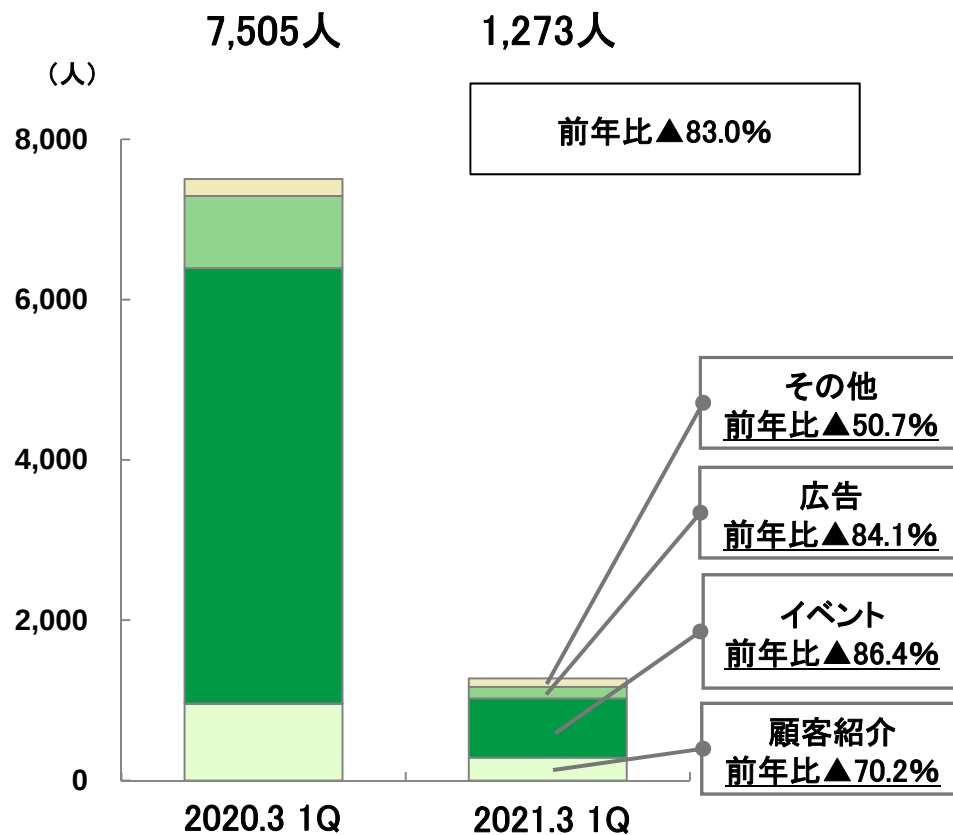


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2020.3	984	882	890	809	947	1,338	611	734	1,014	693	981	656
2021.3	353	308	694									
前年同月比	35.9%	34.9%	78.0%									

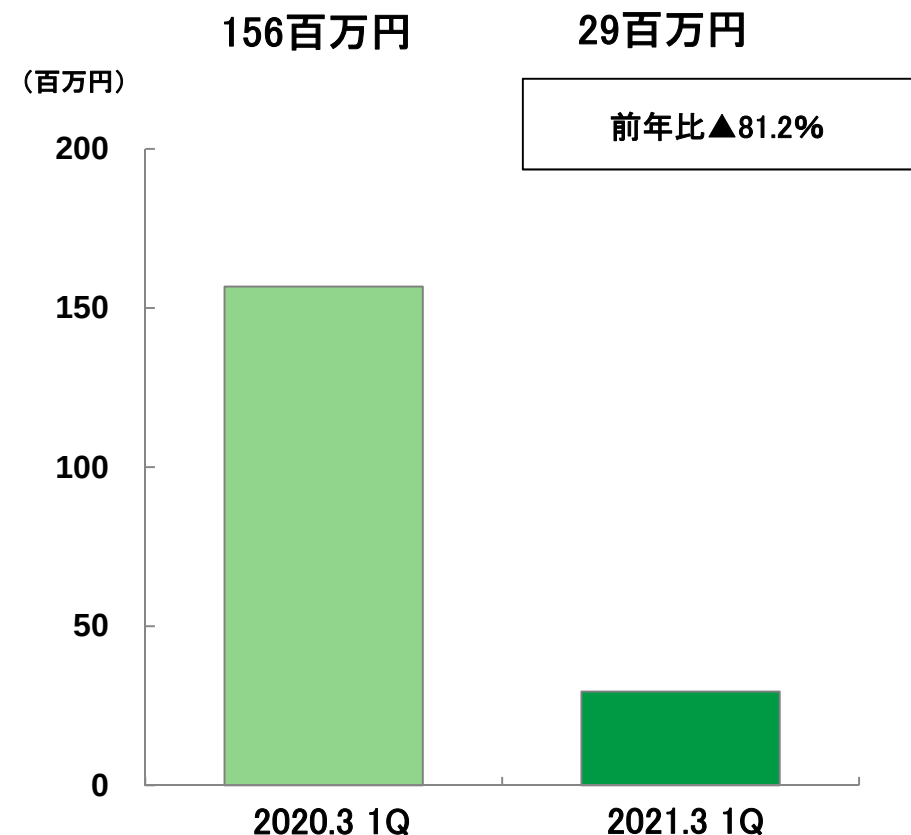
■ 集客活動全体の自粛したことにより、新規来店者数・売上大幅減

※ 新規売上 = イベント等により初来店されたお客様への売上

< 新規来店者数 >



< 新規売上 >



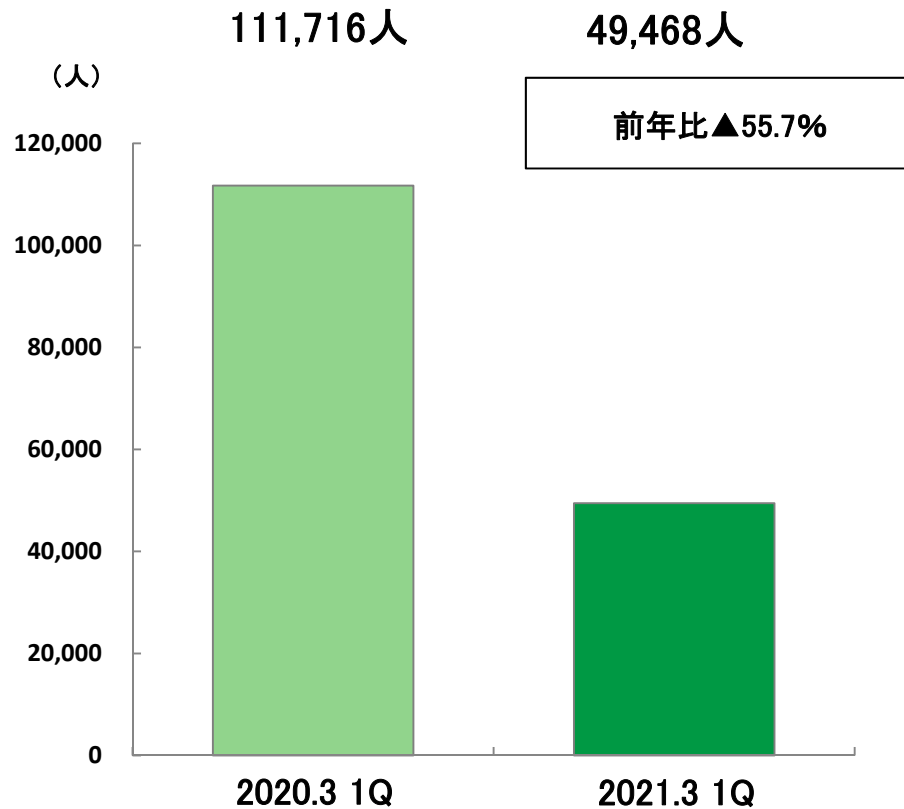
店舗の臨時休業や外出抑制・自粛の影響により、継続数・売上大幅減

・継続数月次推移： 4月 33.2% 5月 31.0% 6月 68.7%

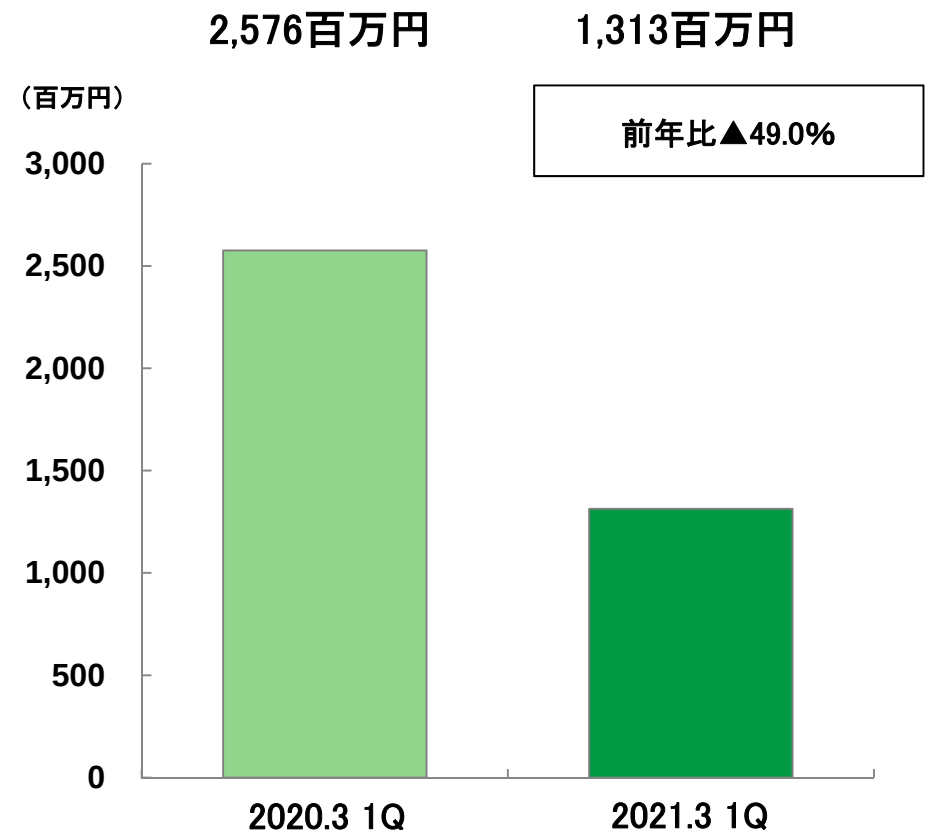
※アフター売上＝既存顧客のリピート購入による売上

< 継続数 >

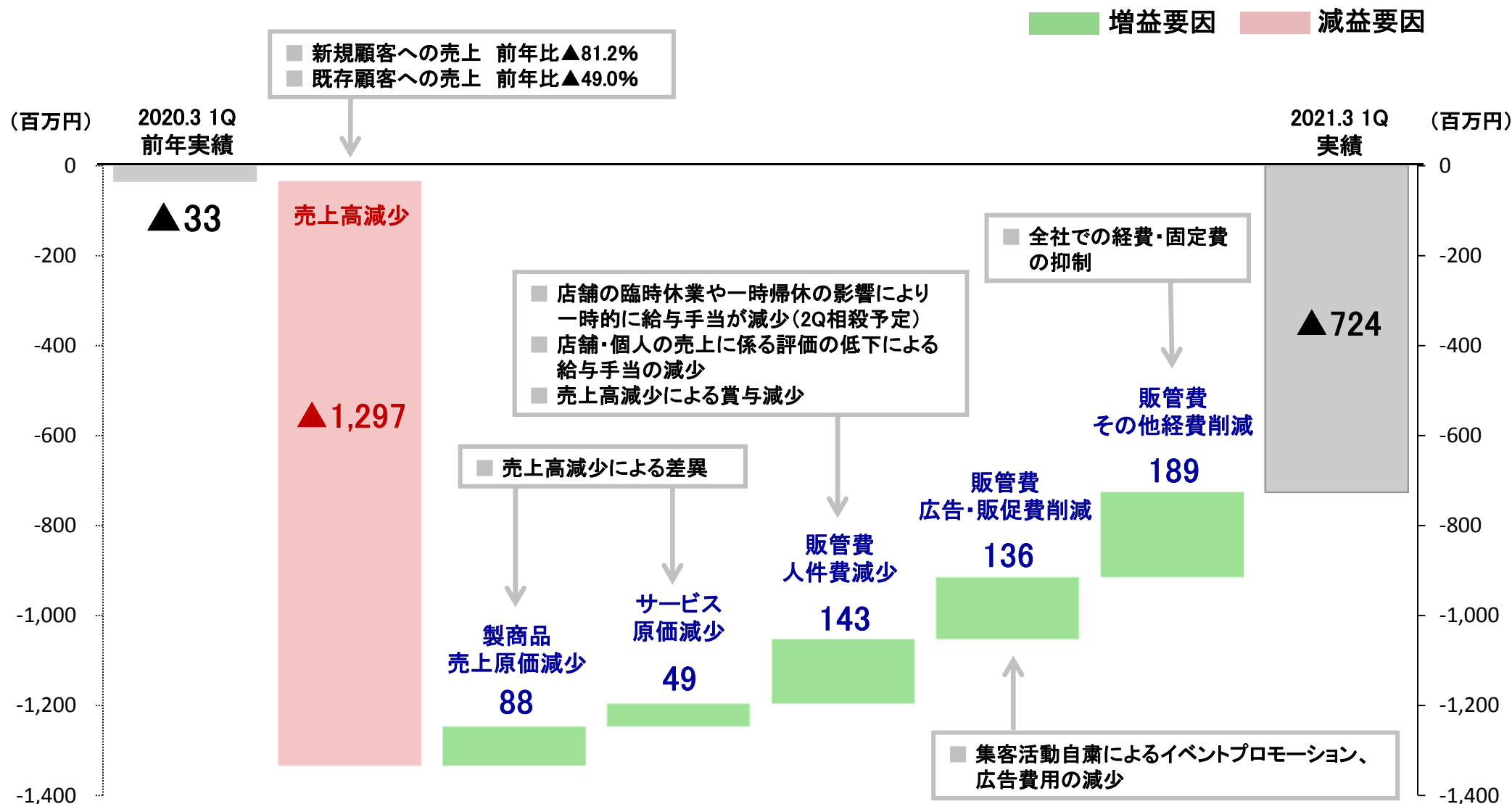
※継続数：1ヶ月に1回以上来店のあるのべ人数



< アフター売上 >



■ コスト管理徹底により、経費・固定費抑制を図るも利益が大幅減



移設・統廃合等マーケットに応じた顧客受入体制の再構築を当期に実行

・投資コストを鑑み、厳選した出店移設計画を検討 ・業績悪化店舗の再建計画実行、閉鎖検討

フェイシャリストサロン	105
その他	5
合計	110

※店舗数換算方法の変更
六本木本店内直営ヘアサロン「neaf」を
1店舗とみなし換算いたします。

北海道・東北エリア
2

中部エリア
13

関東エリア
72(5)

中国・四国エリア
3

関西エリア
10

九州エリア
10

※店舗数は、2020年08月01日現在
※()内は、フェイシャリストサロン以外

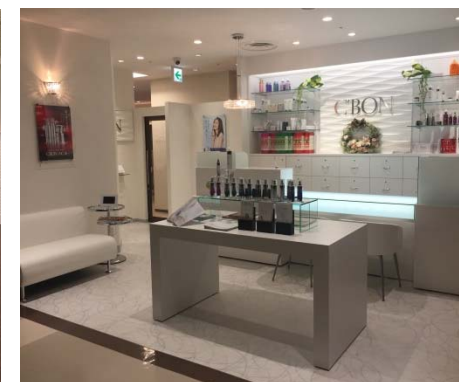
<出店計画>

2021年3月期(実績・計画)

新店	1
6/1 ヘアサロン「neaf(ニーフ)」恵比寿店	
移設	1
5/12 天満屋倉敷店	
閉店	1
9/10 新宿西口店(→新宿東口店に統合)	
改装	0



ヘアサロンニーフ恵比寿店



フェイシャリストサロン天満屋倉敷店

- 本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき 当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

本資料に関するお問合せ

株式会社シーボン

IR担当窓口

Tel:044-979-1620

Mail:ir@cbon.co.jp